

川村中高図書館

おすすめ図書



梅雨明けまであと少しとなりました。みなさん季節の移り変わりを感じながら、元気に過ごしていますか？少しだるいな、と感じたら図書館に来てみませんか？心がすっきり晴々とする本もたくさんありますよ。何か心にずしんと感じるおすすめの本があったら是非教えてください。今月もみなさんの来館をお待ちしています。

給食アンサンブル

如月 かずさ 光村図書出版 (913/キ)

6人の中学生がそれぞれの物語の主人公となり、給食のメニューを「キーセンテンス」とし、それぞれの悩みに友達や先生が温かく手を差し伸べ支え、最後はほっこりとする物語です。それぞれがリンクしていることにも注目です。皆さんにとって特別なメニューは何ですか？



チョウセンアサガオの咲く夏

柚月 裕子 角川書店 (913/ユ)

淡々と語られる短編集です。この本の題名でもある「チョウセンアサガオ」。育てている主人公の気持ちを知ると少しゾクリとしますよ…。夏にピッタリの色々なタイプのミステリーを読むことができる1冊です



こちらもおすすめ

おはようからおやすみまでの科学

佐倉 統 筑摩書房 (404/サ)



色々な手段や方法、技術がある科学。その中でいちばん自分に適しているものを見極めることはとても大切なことです。表面的ではなく、中身まできちんと知って利用することが、本当に私たちの生活を豊かにしてくれることにつながるのかもしれないね。

10冊貸出です□

7/7(金)～9/11(月)

上記の期間、恒例の夏休み貸出を実施します。1度に10冊貸し出せますよ。この夏は揃って「本の虫」になってくださいな。

